

第27回津南町農業委員会総会議事録						
招集年月日	令和4年9月26日					
招集の場所	津南町役場 3階 大会議室					
開 閉 会 日 時	開会	令和4年9月26日 9時00分				
	閉会	令和4年9月26日 10時00分				
出席委員並びに 欠 席 委 員	番号	氏 名	出欠	番号	氏 名	出欠
	1	板場 勇司	出	10	藤ノ木 敬一郎	出
	2	藤木 正光	出	11	河田 千春	欠
	3	根津 秀人	出	12	桑原 京子	出
	4	津端 久夫	出	13	中澤 繁夫	出
	5	樋口 則郎	出	14	中山 國廣	出
	6	桑原 幸枝	出	15	藤木 巖	出
	7	島田 福一	出	16	涌井 益夫	出
	8	中村 敬二	欠	17	藤ノ木 稔	出
	9	滝沢 芳則	出	18	涌井 直	欠
議事録署名委員	5	樋口 則郎		6	桑原 幸枝	
職務のために出席した者の氏名	主事		船木 康平		事務局長	
					太田 昌	
説明のために出席した者の氏名						
書 記	船木 康平					
議事日程	別紙のとおり					
会議経過	別紙のとおり					

会議経過（令和4年9月26日）

【開会宣言】

会 長

定足数に達しておりますので、これより第27回津南町農業委員会総会を開会します。

日程第1 会議録署名委員の選出について

会 長

会議録署名委員の指名を行います。議長の指名による選出とさせていただきますが、ご異議ありませんか。

（異議なしの声）

会 長

本日の会議録署名委員に、5番樋口則郎委員と6番桑原幸枝委員の両委員を指名いたします。

日程第2 報告第1号 会長報告について

事務局

報告第1号会長報告について、会長が出席しました会議等内容を報告いたします。

9月8日、9日に町の議会

9月14日に新規就農の関係で活動に参加

会 長

会長報告について、質問等がありますでしょうか。

（特になし）

日程第3 報告第2号 農地法第18条第6項の規定による通知について

会 長

事務局の朗読及び説明をお願いします。

事務局

今月の農地法第18条第6項の規定による通知は5件です。

会 長

質問や補足事項等がありますでしょうか？

委員①

1 番、2 番は昨年の解約だけど今年の作付けは誰がしているのか。

事務局

作っていないと聞いているが、再生協で確認してみる。

委員②

法人が作付けしていると思う。

委員③

4 番、5 番はこの時期の解約だけど作付けしているのか。

事務局

再生協に確認します。

5 番は今後、推進員さんの[]さんが作付けすると聞いている。

日程第 4 報告第 3 号 農地法の適用を受けない事実確認願証明について

会 長

事務局の朗読及び説明をお願いします。

事務局

今月の農地法の適用を受けない事実確認願証明の通知は 1 件です。

会 長

質問や補足等がありますでしょうか。

事務局

中山委員と都合がつかず、事務局が先発で確認し、写真や様子を説明しながら中山委員、小野塚委員と非農地相当であると判断しました。

中山委員

説明した通り、事務局方から写真を見せていただき確認したところ、畑までの道がなく、木などばかりで耕作地としては無理だろうと判断しました。

委員④

今、[]は誰も住んでいないし、耕作していない。

申請人は何歳くらい？

事務局

申出書に年齢は書かないのでわからないが、多分 60～70 代くらいだと思います。

[]の農地は小さく、形も整っていないので今後非農地は増えていくと思う。

日程第5 議案第1号 農地法の規定による許可申請書の審査について

会 長

議案第1号農地法の規定に基づく許可申請書の審査について、事務局の朗読及び説明をお願いします。

事務局

今月の農地法の規定に基づく許可申請は、第3条許可申請が5件、追加で第5条許可申請が1件です。

(事務局の朗読、説明)

会 長

質問や補足等がありますでしょうか。

藤ノ木稔委員

5番は会社としてシイタケ栽培するにあたって、譲渡人のなめこ工場を買うことになりましてその工場に付随する農地も買うことになりました。

2番は■■■■集落の基盤整備が予定されている関係の申請になります。

藤木正光委員

2番について譲受人のほうから連絡をいただきまして、基盤整備をするにあたって、譲受人は現在80歳ですが、大丈夫ですかとお聞きしましたが、買いたいののでよろしくお願いします。とのことでした。

藤ノ木敬一郎委員

3番についてですが、譲受人は現在■■■■に住んでいますが、お父さんは■■■■でがんばっていた人でした。現地を確認したら譲渡人の作業所を譲受人さんが改装して住宅にしているところでした。

譲受人は以前も■■■■に住んでいましたが、火事で家をなくしてしまったので今回新たに農地も取得したいとのことでした。

4番については、譲渡人が亡くなり、相続人がいないということで近所の方に話を聞いてきた。■■■■は2, 3戸しかなく限界集落なので集落の方は譲受人が買ってくれることを喜んでいました。

委員⑤

3番譲受人の国籍は？農業できる？

事務局

以前からも毎週のように通って耕作していたので大丈夫だと思います。
日本にもずっと定住しており、今は■■■■に住んでいます。奥様は日本人です。

委員⑥

4 番譲受人は[REDACTED]に農地を買って維持できるのか。

事務局

譲渡人が亡くなり、相続放棄され国のものになった。国のものになると集落の方などは手出しができない。草刈りもできないし、そのままでは鳥獣被害が増えてしまうので譲受人が買い、今後集落で管理していくことになった。

集落の名前では農地は買えないのでこのようになった。

譲渡人の家やその他の山林なども合わせて[REDACTED]という金額での売買となりました。

委員⑦

国にやるには 10 年分の管理費を相続放棄した人が納める必要があったと思う。

他に質問等がありますでしょうか。無ければ採決をいたします。

5 番の申請以外賛成の方は挙手をお願いします。

(全員挙手)

事務局

全員賛成ですので、原案のとおり許可を決定いたしました。では次に 5 番の申請について採決いたします。

(藤ノ木稔委員退席)

原案のとおり許可することに賛成の方は挙手をお願いします。

(全員挙手)

会 長

全員賛成ですので、原案のとおり許可を決定いたしました。

日程第 6 議案第号 農用地利用集積計画書の審査について

会 長

議案第 2 号農用地利用集積計画書の審査について、事務局及び説明者から朗読及び説明をお願いします。

事務局

津南町長より、農業経営基盤強化促進法及び農業経営基盤強化促進基本構想に基づき審査依頼がありました。

今回は所有権移転が 1 件、利用権設定の新規が 2 件、更新が 3 件です。

(農用地利用集積計画の内容を朗読、説明)

以上の計画要請の内容は、経営面積・従事日数など、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしております。

会 長

いずれも、担い手との契約に伴う利用権設定・移転であり、特に問題のある届出はないかと思われまます。

只今の事務局の説明及び朗読の内容について、委員の方からの補足説明、意見、質疑等ありましたらお願いいたします。

樋口則郎委員

利用権設定新規の3番ですが、 の畑です。新規就農で面積拡大したいということでの契約になります。

会 長

その他質問等なければ採決を行います。

利用権設定について賛成の方は挙手をお願いします。

(全員挙手)

会 長

全員賛成ですので、原案のとおり許可を決定いたしました。

【閉会宣言】

会 長

無いようですので、以上をもちまして、津南町農業委員会第27回総会を閉会します。

以上の会議経過は書記が記したものであるが、その内容が事実と相違ないことを証するためここに署名する。

令和4年 月 日

津南町農業委員長

会 議 録 署 名 委 員

会 議 録 署 名 委 員